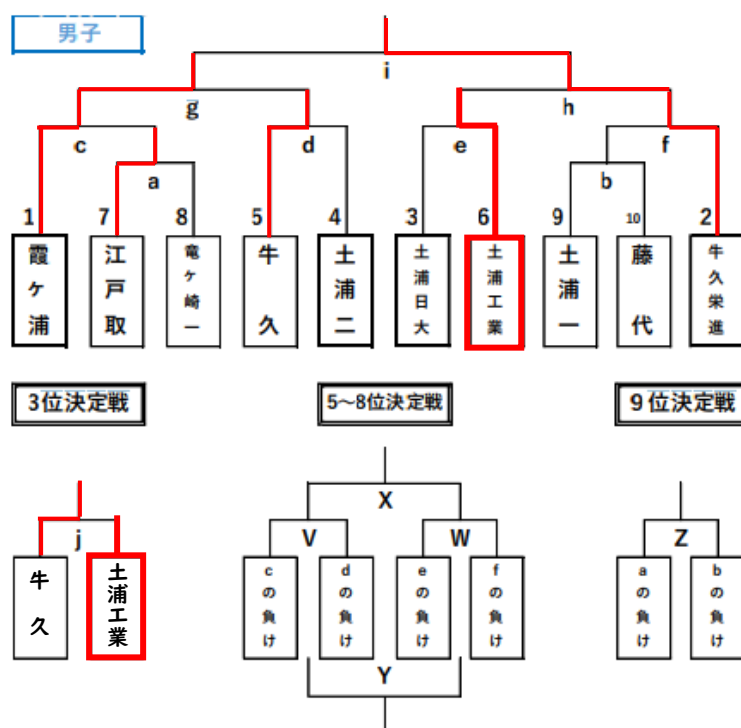


令和5年度 ハンドボール県南地区高等学校ジュニア大会 結果詳細



(1) 初戦(e) VS 土浦日大 17対15 勝利(新チーム公式戦初勝利!!)

前半2分、小松がロングシュートを決めて先制したが、3分に小松、6分に飯村が続けて2分間退場となり苦しい立ち上がり。前半15分までで2対5と劣勢だったが、キーパー大和田を中心に粘り強くディフェンスし、相手に得点を許さない。その間に小松が連続得点を挙げ前半残り2分で同点に追いつく。1点返されるものの2点を奪い取り、前半を1点リードで折り返した。

後半はシーソーゲームとなり同点の時間が長く続いた。後半17分の相手の2分間退場をきっかけに、後半絶好調の稲葉の得点もあり2点のリードを奪う。リードを最後まで守り抜き、最終スコア17対15で勝利を収め、第3シードの土浦日大を下して準決勝進出を決めた。

(2) 準決勝(h) VS 牛久栄進 13対30 敗北

前半から相手の上3枚のOFを止めることができず、立て続けに3失点。苦しい立ち上がりとなるが、前半4分に小松のシュートで1点を返す。しかし悪い流れを止めることはできず、相手の崩しからの力強いシュートを止められない。連続5失点などもあり、前半を8対20で折り返す。

後半、相手の上3枚に対抗するべく「3-3DF」を敢行。失点はするものの相手の得点ペースを抑えることに成功した。練習してきたOFも、栄進DFを前にしっかりと守られ、得点を重ねるのは難しかった。スコア以上に力の差を感じた一戦だった。この敗戦で、3位決定戦に回ることとなった。

(3) 3位決定戦(j) VS 牛久 22対26 敗北 (県南ジュニア4位)

1つ前の代で大会のたびに対戦してきた牛久高校と、3位決定戦の舞台で対戦。前半、2日間得点0と完全に沈黙していた坂寄が爆発。シュート成功率100%の活躍で、得点を量産した。DFは相手のポストを利用した攻めを許し、失点を重ねてしまう。結果、前半を10対10の同点で終え、後半へと向かう。

後半はDFを修正して臨み、失点を抑えることに成功。OFはチャンスを多く作り、シュートまで持ち込むものの決めきることができない。後半終了1分を切り、1点差で負けている状況。アグレッシブなDFからチャンスを作り、この日シュートがことごとく枠に嫌われていた須鎌のもとにボールが渡る。このシュートをしっかりと決め、18対18の同点として5分ハーフの延長に突入した。

延長前半も互いに2点ずつ取り、同点で迎えた延長後半、最後はミスから失点し突き放され、追いつくことができずに力尽きた。最終スコア 22対26で敗戦、県南ジュニア大会は4位で終えた。